

令和7年度（2025年度）熊本市震災対処訓練（第二部）の概要について

1 目的

熊本地震の教訓を踏まえ、市民や地域、施設管理者、防災関係機関、民間企業等と連携し、全市的な訓練を実施することで、地域防災力の更なる強化を図るとともに、訓練を通して熊本地震の記憶や教訓を継承していくことを目的とする。

今回の訓練では、発災から3日後を想定した図上訓練に加え、自衛隊や協定団体などの関係機関と連携した実践的な災害応急活動実動訓練を行い、災害対応能力の向上を図る。

2 実施日時・場所等

- ▶ 日時 令和7年（2025年）11月9日（日）
9時00分～13時00分（予定）
- ▶ 場所 市内一円（本庁舎、区役所、避難場所（スペース）等）
- ▶ 参加 地域（校区防災連絡会及び市民等）、施設管理者、市職員（本部・各対策部・避難所担当等）、防災関係機関、協定企業等

3 図上訓練想定

- ▶ 令和7年（2025年）11月6日（木）午前8時、熊本地方を震源とする震度6弱（M7.2）の大規模な地震が発生（津波注意報発表）。（東区・西区・南区は震度6弱、中央区・北区は震度5強）
- ▶ 市内では、多数の人的・住家被害が生じ、各所で停電・断水が発生。

4 訓練内容（案）

No.	訓練項目	訓練内容
図上訓練	1 災害対策本部会議訓練	災害対策本部会議の実施
	2 総合調整室運営訓練	被害情報等の収集・整理・共有・評価 関係機関との情報共有、連絡・調整 応急救援総合調整会議 災害中間支援組織との連携 応援職員の受入れ調整 応急危険度判定業務要領 災害廃棄物処理の態勢構築
	3 各対策部運営訓練	各対策部による訓練
実動訓練	4 情報収集伝達訓練	被害や避難場所の状況など、システムやドローンを活用した情報収集伝達訓練 孤立地域への通信支援スターリンク機材の輸送と住民による組み立て及び稼働
	5 物資集積センター稼働訓練	協定団体・特命隊・自衛隊と連携した物資集積センターの立ち上げ
	6 孤立者救助訓練	自衛隊等との共同による孤立者救助
	7 応急救援訓練	自衛隊等との共同による炊き出し・足湯 道路復旧活動
	8 避難所開設運営訓練	避難所開設運営、アプリを活用した受付
	9 耐震性貯水槽給水訓練	耐震性貯水槽を活用した給水訓練